

第31回 山のグラウンドワーク 事業実施報告書

1. 事業の概要 第31回山のグラウンドワークは、前日の炭焼きから始まりました。「東広島市憩いの森公園」内の炭窯に火を入れ火の番に集まった4人が仮眠に入った頃みぞれが雪にかわりあつという間に山は真っ白になりました。誰も来られないのではと思いましたが、西条農業高校の元気な野球部員たちや呉市のエコクラブなど予定の半分以上の人が集まってくれました。しかしながら、チップシャーレッターがやって来られず、雪も止む気配もないため、やむなく作業は中止になりました。

大学生以外の参加者は、開会式後炭窯に移動して、炭焼きをしている様子を見学、炭焼きおじさん（自称）の惣郷さんの炭の特性や種類などのお話を聞いて解散となりました。大学生はその後セミナーハウスで中越教授の講義を受けました。学生は4人しか集まらなかったのでまるでゼミのようでしたが、エコクラブの4人が是非講義を聞きたいと飛び入り参加され、学生よりも熱心に講義を聴き、質問していました。

2. 日時 2008年1月20日（日）9：30～12：00
3. 場所 東広島市憩いの森公園（龍王山）炭窯、セミナーハウス
4. 参加者 37人
5. 作業内容 ①座学②炭窯見学
6. 天候 雪
7. プログラム
- | | |
|-------|-------------------|
| 8：45 | スタッフ集合・準備 |
| 9：00 | 受付(セミナーハウス) |
| 9：30 | 開会式（セミナーハウス） |
| 10：00 | 炭窯見学・炭についての話 |
| 10：30 | 座学（広島大学「森林と人間」講座） |
| 12：00 | 解散 |

8. 役割り分担

総括責任者	中越 信和（広島大学大学院教授）
	前垣 壽男（西条酒造協会理事長）
進行	菊池亜希良（広島大学大学院助教）
炭焼き指導	惣郷 公三（東広島市民）
作業指導	三好 秀和（賀茂地方森林組合）
看護	渡辺 さかえ（井野口病院看護師）

9. 実施体制 主催：西条・山と水の環境機構、広島大学
協力：賀茂地方森林組合、東広島市、財団法人東光会、井野口病院



炭窯に新しい集煙・排煙装置を取り付けました



木酢液が約4リットル取れました。



炭焼き小屋



開会式であいさつする前垣理事



降雪の中、集まっていた参加者



炭焼きおじさんによる「炭」のお話



西条農業高校野球部員も雪にはお手上げ



雪で覆われた里山。



学生4人、社会人4人の受講風景（ひろしまの森づくり県民税やひろしま「山の日」県民の集いについて）